

富山大学薬学部学生後援会 平成18年度総会

平成18年4月7日(金) 午後2時半から

富山大学杉谷(医薬系)キャンパス看護棟2 階22 講義室

次 第:

1. 古澤会長挨拶
2. 畑中薬学部長挨拶
3. 議長選出
4. 議事
 - 4-1. 平成17 年度事業報告
 - 4-2. 平成17 年度会計報告・監査報告
 - 4-3. 規約改正
 - 4-4. 新役員選出(小沢新会長挨拶)
 - 4-5. 平成18 年度事業予定(案)審議
 - 4-6. 平成18 年度予算(案)審議
5. 閉会

自由討論: 総会終了後、保護者の皆様より御質問・御要望をお聞かせ頂き、教官がお答えする自由討論の時間を設けました。

4-1. 平成17 年度事業報告

(1)平成17 年度(第8回)総会の報告

平成17 年4月8日、入学式終了後午前11 時より平成17 年度総会を看護棟2 階22 講義室において開催いたしました。新会員(新入学生父兄)の他、薬学部教官も多数出席いたしました。倉石薬学部長の挨拶の後、審議に入り、平成16 年度の事業報告と決算の承認、ついで17 年度の正会員理事22 名、教職員理事9 名が承認されました。また、同時に新役員も承認されました。古澤新会長の挨拶の後、事業計画と予算の審議に入り、昨年度の実績に合わせ、薬剤師国家試験特別演習援助を主目的とする課外教育援助は100 万円、課外活動援助は70 万円とする提案が新役員よりなされ承認されました。その後、父兄会員からの質問に対する教官からの回答や新入生に対する大学生活を送る上での注意事項や要望事項について意見交換がなされました。

(2)平成17 年度活動

① 課外教育(国試対策・卒論発表会支援)

課外教育では、薬剤師国家試験対策と卒業論文発表会を主に支援をしております。

- a. 国試対策支援:平成17 年3 月の第90 回薬剤師国家試験における本学の新卒者合格率は83.3%(全国薬学部・薬科大学の平均合格率:93.3%)47 校中本学は45 位と低迷しておりました。H17 年度は薬学ゼミナールによる講習会は10 月・11 月の週末に行うなど、例年の国家試験対策を前倒しでスタートさせました。特に、模擬試験の結果から成績不振の学生17 名を抽出、個別指導により勉強に集中できる体制を整えました。平成18 年3 月の第91 回はやや問題が難しくなり、本学の新卒合格率は81.7%(全国平均合格率:85.2%)で32 位(国立大学法人では14 校中5 位)と全国平均並となりました。成績不振の学生17 名のうち8名が合格し、個別指導等の一定の効果は認められましたように思います。今後も効果的な学習によって合格率の向上に努めて行きます。
- b. 卒業論文発表会(平成17 年12 月24 日)支援:薬学部4年生全員が、1年間にわたる卒業研究の成果を模造紙大のポスターにまとめ、本学体育館にて一斉に展示し成果を発表しました。1時間に及ぶ発表時間を有意義に、時には必死に過ごす学生が多く見受けられました。学生後援会では、課外教育支援の一環として、例年どおり、研究発表

における優秀論文1件と佳作4件に対して賞状と賞品を提供しました。また、卒業研究発表会当日の会場では、課外教育支援として来場者向けの清涼飲料および菓子類の提供も行いました。

② 課外活動(部活動・サークル活動の資金援助)

各課外活動団体から出された申請書に基づき、薬学部学生の在籍者数や大会の主管など申請内容にともなう責務の大きさなどによって優先度の重みづけを行い、比例配分額を調整して、活動補助額を決定しました。各団体への補助金額は表1に示しました。

表1 課外活動に対する学生後援会からの補助金額一覧

団体名補助金額	(円)	団体名補助金額	(円)
1. 軽音楽部	10,000	15. バドミントン部	50,000
2. 赭鞭会	20,000	16. 女子バスケットボール部	10,000
3. 山岳部	10,000	17. ギターマンドリンクラブ	25,000
4. 卓球部	15,000	18. 女子軟式野球部	10,000
5. ラグビー部	20,000	19. ウインドサーフィン部	45,000
6. サッカー部	50,000	20. ハンドボール部	45,000
7. ヨット部	15,000	21. 管弦楽団	30,000
8. 武田流中村派合気道部	20,000	22. 合気道部	20,000
9. 医薬大・県大合同コーラス部	15,000	23. 女子バレーボール部	15,000
10. ソフトテニス部	30,000	24. 準硬式野球部	15,000
11. 男子バレーボール部	25,000	25. 水泳部	10,000
12. 茶道部	10,000	26. 学生相談室	50,000
13. 男子バスケットボール部	15,000	総計	630,000
14. 硬式庭球部	50,000	(備考)大学祭への補助	70,000

③ 奨学資金援助 表2. 奨学資金援助実績と返還状況

平成17年度奨学資金貸与は1件でした。平成17年度には1件(8万円)の返還がありました(返還手続きの開始は平成17年3月28日)。参考までに主な援助理由をご案内しますと、平成16年度は「実家焼失」、「勉強のためのアルバイト停止援助」の2件であり、平成15年以前には「クラブ遠征」、「車の事故」、「車検費用」、「就職活動費」、「仕送り金額の減額」などがあります。援助実績と返還状況は表2(省略)のとおりです。

表2. 奨学資金援助実績と返還状況(省略)

④ 広報

本学薬学部のホームページに学生後援会用の欄が設けられています。昨年6月にホームページを全面的にリニューアルし、内容の充実を図りました。平成17年度総会および父兄懇談会の報告を掲載すると共に(総会につきましては資料をPDF形式でダウンロード可能としました)、新たに「学生の課外活動に関する援助」および「学生に対する奨学資金援助」の案内を掲載いたしました。また、従来と同様に学園だより等も当ホームページよりダウンロード可能となっております。

学生後援会ホームページ: <http://www.toyama-mpu.ac.jp/ph/koenkai.htm>

⑤ 卒業生の父兄・保護者と教職員会員との懇談会

大学祭開催期間に合わせ、平成17年10月28日(土)の午後に開催しました。81名の保護者の皆さまにご参加いただき盛会でした。倉石副会長(富山大学理事)による学生後援会の活動紹介、畑中学部長の講演(三大学統合と6年制について)、今中教授による就職状況、岩島助教授による国家試験対策についての話が行われた後、質疑応答など約2時間にわたり実りある懇談会をもつことができました。また、希望される父兄の皆さまにご子息の成績表の写しをお渡ししました。

⑥ 入会状況

平成17年度の新規加入者は108名(新入生107名、4年生1名の保護者)でした。平成17年度新入生の保護者の皆さまには107名全員の方にご加入いただきました。どうもありがとうございました。なお、皆さまのご理解とご協力によりまして、平成17年度入学生で学生後援会に未加入の方はいらっしゃいません。

4-2. 平成17年度会計報告

(1) 学生後援会会計(本会計)

昨年度の事業・予算計画に基づいて下記の通りに予算を執行しました。以下に記載します。

(自 平成17年4月1日 ~ 至 平成18年3月22日)

表3. 学生後援会会計(本会計)収支計算表 (省略)

(2) 緊急対策会計

昨年度の緊急対策会計の収支計算表を、財源の部および積立の部それぞれについて、以下に記載します。

表4-1. 緊急対策会計収支計算表(財源の部) (省略)

表4-2. 緊急対策会計収支計算表(積立の部) (省略)

(3) 奨学資金会計

昨年度の奨学資金会計の収支計算表を以下に記載します。

表5. 奨学資金会計収支計算表 (省略)

(4) 会計監査報告

監査の結果、収支会計報告の原案に問題はなく、平成17年度予算・決算は原案のとおり承認されました。

4-3. 学生後援会規約改正

(1) 名称の変更(平成17年10月1日より実施)

平成17年10月1日の三大学統合に伴い、大学名が富山医科薬科大学から富山大学に変更になりました。このことに伴い、本会の名称も富山大学薬学部学生後援会と変更致しました。

(2) 会費の改定

平成18年度より、薬学部は6年制の薬学科(55名)と4年制の創薬科学科(50名)の2学科制となりました。このことに伴い、現行では2万円であります本会の会費も、薬学科の学生の保護者の方には3万円、創薬科学科の学生の保護者の方には2万円という2種類に改定させていただきます。

4-4. 平成18年度役員を選出

正会員理事 会長: 小沢 政商

副会長: 筒井 輝明 他 理事23名

学内理事 副 会 長：畑中 保丸(薬学部長:生体認識化学研究室)

課外教育:今村 理佐(医療薬学研究室)

奨学援助:井上 将彦(薬化学研究室)

広 報: 佐久間 勉(毒性学研究室)

会 計: 柏木 寛 (物理化学研究室)

課外活動:細谷 健一(薬剤学研究室)

監 事: 岩岡 研典(保健体育教室)

庶 務: 岩島 誠 (生薬学研究室)

4-5. 平成18 年度事業計画案

課外教育援助(薬剤師国家試験援助・卒業研究発表会援助)、課外活動援助(卒業祝賀会援助・大学祭援助・部活動・サークル活動援助など)、奨学資金援助、広報活動、父兄懇談会および学生後援会総会の開催、などにつき、例年通り行う予定である旨が説明され、これらは承認されました。

4-6. 平成18 年度予算案

平成18 年度の薬学部学生後援会の本会計、緊急対策会計、奨学資金会計の予算案は以下の通りです。

表6. 学生後援会会計(本会計)予算 (省略)

表7-1. 緊急対策会計(財源の部)予算 (省略)

表7-2. 緊急対策会計(積立の部)予算 (省略)

表8. 奨学資金会計予算 (省略)

富山大学薬学部学生後援会へのご意見、ご要望を、下記学生後援会学内庶務までお寄せ下さい。理事会・総会に諮りまして適切に対応して参ります。なお、別紙でもお知らせしておりますが、平成18 年度も大学祭に合わせまして10 月28 日(土)に学生後援会主催の父兄懇談会を開催いたします。ご多忙のところたいへん恐縮ですが、万障お繰り合わせの上ご出席いただけますよう、よろしく願いいたします。今春から6年制課程の薬学科と4年制課程の創薬科学科がスタートしました。すでに周知されているとは言え、あまり良くわからないといった声が聞かれます。この機会にぜひ本学にお越しいただき、種々ご説明させていただければ幸いです。また、お子様の勉学環境をご覧いただくのも良いかと存じます。同封の返信用はがきにてお申し込み下さい。ご不明な点等も下記学生後援会学内庶務宛までお知らせ願います。

〒930-0194 富山市杉谷2630

富山大学薬学部学生後援会

庶務担当 岩島 誠

TEL & FAX 076-434-7561

E-mail: iwashi@pha.u-toyama.ac.jp